

高倉良生ニュース

Vol. 26

■発行元：高倉良生を励ます会
■発行：2017年5月
■住所：中野区東中野4-30-16
ライオンズマンション中野東101 B

公明党と共に
都民第一の
都政を

街頭演説会で小池都知事がエール

「高倉さんは東京大改革の要」

かなめ

区議も2期務め、中野区のことは何でも知っている。何より人の命を大事にする人だ。出産後のお母さんを支える専門家「産後ドゥー

公明党中野総支部は5月5日、JR中野駅北口で街頭演説会を開催。都議会公明党と政策合意・選挙協力する地域政党「都民ファーストの会」特



▲小池百合子都知事と高倉良生

別顧問の小池百合子都知事が、高倉良生に熱いエールを送りました（以下、演説要旨）。



一、東京大改革の重要性をすぐに察知し、共に歩んでくれたのが公明党。東京大改革の要だ。議員報酬2割削減、政務活動費の減額とネット公開など、議会改革の先頭を突っ走ったのが高倉さんだ。



一、公明党の提案で、4月から、年収760万円未満の家庭の生徒を対象に、私立高校授業料を事実上、無償化した。大衆と共に歩んできた公明党と歩調を合わせ、都民第一の都政にしていきたい。



一、高倉さんは都議3期目で、中野

「」の派遣制度を整備した。



一、人の命を大事にする最たるものが防災だ。中野駅北口近くの「中野四季の森公園」の開園に奔走したのが高倉さん。これで災害時は1万5000人の避難者を収容できる。



一、高倉さんは、都議会公明党の「動物との共生を進めるプロジェクトチーム」座長だ。私もペットの殺処分ゼロをめざしている。



一、そして今、東京大改革をスピードアップさせるか、後退させるか。この判断が示される絶好の機会が到来した。高倉さんと共に東京大改革を前に進めさせてほしい。